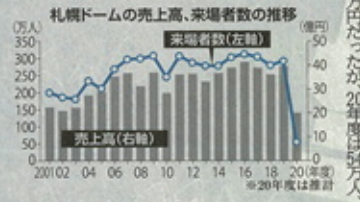




札幌ドーム苦境の20周年

札幌ドーム 苦境の20周年



札幌ドームの売上高、来場者数の推移。売上高(右軸)、来場者数(左軸)。2020年度は前年比で売上高が約10%減少、来場者数が約15%減少した。

先行き見通せず

約20億円の赤字に陥る見通し。札幌ドームの経営は、コロナ禍の影響で深刻な赤字に陥っている。今後の見通しは不明瞭で、経営改善の道筋が立たない。

コロナで赤字数億円/日ハム移転追い打ち

コロナ禍の影響で、札幌ドームはさらに赤字が拡大している。日ハムが札幌から東京へ移転したことで、ドームの稼働率がさらに低下し、経営状況は悪化の一途を辿っている。

パセオ休業最長6年

JR、家賃収入年43億円減。パセオセンターの休業が、札幌ドームの経営に大きな打撃を与えている。JR側は、パセオの再開を急ぐ意向を示しているが、ドーム側は慎重な姿勢を崩さない。

新幹線工事想定に甘さ

新幹線工事の影響で、札幌ドームの経営はさらに悪化する可能性がある。工事期間中の稼働率低下は避けられず、ドーム側の対応が今後の経営を左右する。

都心アクセス道事業化

都心アクセス道路の事業化が、札幌ドームの経営改善の鍵となる。道路の整備はドームの利便性を高め、来場者数を増加させることが期待されている。

融雪期、災害に注意を

記録的大雪影響なお 建物倒壊や岩見沢で死者6人



大雪で倒壊した岩見沢市中心的な空き店舗(5日)

融雪期の災害に注意を。記録的大雪の影響は、まだ完全に収まらず、建物倒壊や人的被害が続いている。岩見沢市では、大雪による死者6人が発生した。

融雪期の災害に注意を。融雪による土砂災害や、凍結被害にも注意が必要。市民は最新の気象情報を注視し、安全対策を講ずることが求められる。

総務省 更迭・辞職の連鎖

高額接待で4人目

虚偽答弁、ずさん調査



政権「省内の問題」

総務省幹部への接待の構図。高額接待と虚偽答弁が、政権の信頼を揺るがしている。省内の問題は、政権の存続に関わる重大な課題となっている。

虚偽答弁、ずさん調査

虚偽答弁、ずさん調査。総務省幹部の接待に関する虚偽答弁と、調査の不足が、政権の信頼を揺るがしている。関係者は、誠実な対応と徹底した調査を求められている。

外資規制違反

外資規制違反。総務省幹部の接待に関する外資規制違反が、政権の信頼を揺るがしている。関係者は、規制違反の事実を認め、適切な対応を求められている。

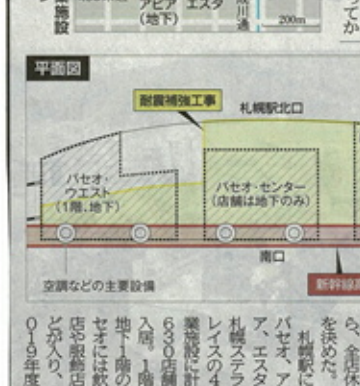
官僚と懇親「幹部の仕事」

官僚と懇親「幹部の仕事」。総務省幹部の接待に関する懇親会が、官僚と幹部の関係を悪化させている。関係者は、適切な対応を求められている。

NTT・総務省 深い結び付き

NTT・総務省 深い結び付き。NTTと総務省の深い関係が、今回の接待問題に関与している。関係者は、適切な対応を求められている。

パセオ休業最長6年



新幹線工事想定に甘さ

新幹線工事の影響で、札幌ドームの経営はさらに悪化する可能性がある。工事期間中の稼働率低下は避けられず、ドーム側の対応が今後の経営を左右する。

都心アクセス道事業化

都心アクセス道路の事業化が、札幌ドームの経営改善の鍵となる。道路の整備はドームの利便性を高め、来場者数を増加させることが期待されている。